ウイズレター WITH LETTER

ホームページ http://6seiwith.sakura.ne.jp/

編集・発行：ウイズを支える会 Vol. 42 2018. 2. 28

ウイズ半田●〒431-3124 浜松市東区半田町104-3／TEL 053-435-5225／FAX 053-435-5955／E-mail：with@s8.dion.ne.jp

ウイズ蜆塚●〒432-8018 浜松市中区蜆塚1-9-12／TEL 053-489-5560／FAX 053-489-5561／E-mail：with-shijimi2008@ab.auone-net.jp

味噌汁とお茶菓子

ウイズ 元気のもと ＼(^o^)／

半田

蜆塚

① ランチタイムの味噌汁

お弁当、給食、おにぎりの人もみんな、あったか～い具だくさん手作り味噌汁で心も体もホットに！

おいしさの秘訣は？　ウイズ農園の野菜と作るスタッフの愛♥LOVEでーす。

毎日「おかわり ちょうだい！」の声が飛び交ってます！

半田

② 3時のティータイム

仕事が終わって、ほっと一息のティータイム

「今日も仕事が出来てよかったね」

「心配事もあったけど、いっぱいおしゃべりしてよかったね」

お菓子をほおばり、「さぁ家に帰ろう、またあしたね！」

蜆塚

「働く」を考える

NPO法人六星 代表理事　斯 波 千 秋

平成三十年、あたらしい年がスタートしました。

安倍首相は年頭記者会見で「通常国会は働き方改革国会」と位置付けました。いろいろな不利な問題をはぐらかそうとしています。しかし「働く」ということをじっくりと論議し、いろいろな働き方・働く意義などをみんなで考える機会にしたいと思います。

ウイズは正式名で「就労継続支援B型事業所」といい、障害などのために一般就労が困難な人達がそれぞれのリズムで、安心して、自分の能力を発揮し収入を得る所です。（ウイズは仕事を通して視覚障害リハビリテーションもやっています）

ウイズには二つの「仕事」があります。一つはウイズに通う障害のある人達が毎日行う仕事。自主製品製造や下請作業など多岐に亘ります。もう一つはみんなが安全に楽しく働くことのできる環境を作る、という職員の仕事です。環境づくりだけではなく、仕事をつくる、仕事を請け負ってくる、視覚を使わずに仕事ができる様に治具を作るなど工夫し一緒に仕事をする、そしてできた商品をお金に換えるのも職員の仕事です。

「働き方改革」の中心は労働時間の規制です。障害のある人、高齢者の福祉の現場の仕事は労働基準法になじまない事が多いのですが、労働者としての安全と権利は護らなくてはなりません。もっと余裕のある人員でもっと良い労働対価で働くことができれば、みんなから「ありがとう！」と言われるやりがいのあるもっと素晴らしい働く場となるのですが、現実は福祉の現場に飛び込む人たちが年々減少しています。「障害のある人達の働く」を支える仕事をする人達の「働く」を真剣に考えることが重要な課題です。

近況報告 〈ウイズ半田〉

サービス管理責任者 **金谷淳子**

新しい年を迎え、玄関で毎朝みなさんを出迎えてくれている干支の人形も酉から戌に変わりました。今年は特別2匹、しば所長ならぬ柴犬もいます。

現在利用者さんは18名と1頭、5名の職員とボランティアさん合わせて、常時24名の大所帯となっています。作業になると3つの部屋がフル稼働、お昼の食事は大人気の食堂屋さんのようです。

話は少し前になりますが、恒例となっている9月のウイズ半田地域交流会、昨年は想定外の台風接近により中止となってしまいました。初めての中止で、楽しみにしてくださっていた地域のみなさん、支援者の方々には本当に残念なこととなりました。流しソーメンを始め種々の模擬店は中止となりましたが、最後のお楽しみ大抽選会は屋内で行いました。近隣の方々が数十名お越し下さり、日頃のご協力への感謝の気持ちを還元することができました。先日みんなで小国神社に初詣に行きお願いしてきましたから、きっと今年の地域交流会はお天気になることと思います。気は早いですが、次回の地域交流会をお楽しみにしていて下さい。

遠州のからっ風が吹き荒れる寒中はお散歩も中止でしたが、春の日差しを感じられるようになったらまた元気に馬込川の土手の散歩も再開です。「みんな健康で仲良く元気に楽しく一生懸命！」今年もご支援よろしくお願いします。

近況報告 〈ウイズ蜆塚〉

サービス管理責任者 **古橋友則**

平成30年という節目の年を利用者の皆さん、支援者の皆さん、職員一同で元気よく迎えることができ大変うれしく思います。蜆塚はこの半年で新たに1名の利用者さんが加わり、28名の利用者さんとますます元気に活動しております。

先日あるテレビ番組で、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターをされている樫本大進さんがおっしゃっていた２つの言葉に大変感銘を受けました。

ひとつは、演奏中は率先して「誰よりも楽しむ」という言葉。コンマスという重責を担いながらも自ら率先して楽しむ姿を示すことで楽団員にも伝染し、結果としてお客さんにも楽しんでもらえるのだそうです。

そしてもうひとつが、「リスクがなければ面白くない」という言葉。現状に満足せず新たな挑戦をし、先のもっと先にあるものを求めるという「リスクをも楽しむ」信念に、思わずテレビにくぎ付けになりました。

私たちの仕事はリスクマネジメントが重要であり、つねに先を考えてリスクの低減や未然防止を図ることが求められます。またそうすることで利用者さん一人一人の安全・安心かつ、快適な活動の場を確保していくのですが、リスクマネジメントのみを追求した活動は一方で一人一人の声とはかけ離れたものになってしまうと気づかされました。

施設長自らが率先して誰よりも楽しんでいる施設って、想像するとちょっと楽しそうではないですか。今年は樫本さんの2つの言葉を胸に取り組んでいこうと誓った正月でした。

★「ウイズを支える会」への入会のご案内★

「ウイズを支える会」では、会の目的に賛同し、継続的にご支援下さる会員を募っています。
年会費は個人会員 1口 2,000円、団体（法人）会員 1口 10,000円といたします。

口座名 「ウイズを支える会」　郵便振替口座　00820-5-71197

ウイズに思う

ウイズを支える会 副会長 **伊藤友治**

私はウイズを「支える会」の一員ですが、いつも「支えるというよりも、むしろ支えられているなあ」と思っています。それは、支える会の総会や会合に参加したり、このウイズレターを読んだり、いろいろな行事で活動を一緒にしたりする度に感じることです。一体、それはどこからくるのでしょうか。多分それは、皆が一緒に一つのことを成しているという充実感から来るのではないでしょうか。

言うまでもありませんが、ウイズ・WITHは「一緒に」という意味です。私が大学で「福祉の思想」について学んだ時、「本当の福祉とは、『～のため』にするものではなく、『～と一緒に』歩むことである」という言葉が強く心に残りました。まさしくウイズには、この思想が根付いているのだと思われます。

私事で恐縮ですが、昨年の3月に体調を崩し、ほぼ1年間、ほとんど家にこもっていました。その間、多くの御迷惑をおかけしたのですが、斯波さんは毎月沢山のびわの葉を届けてくださいました。「びわの葉療法」といって、びわの葉が、とても体によいと聞いたからだそうです。暑い夏の日も、寒い冬の日も、雨の日も、風の日も届けてくださいました。病気をすると人の心が、よく見えてくるものです。ここに斯波さんの基本的思想があるのだなと再認識した次第です。

この基本的思想が、自らウイズを支える理念となっているのでしょう。そして、それが職員や利用者の方々、支える会の皆様、地域の方々へと浸透していっているのだと思われます。「人」という字は、人がお互いに支えあっている形を表したものだと言われます。私がいつも「支えられている」と感じる理由は、こんな所にあるのではないかと思われます。

新商品紹介

UDタグ ～見て　触って　わかりやすい目じるし～

○開発の経緯

平成28年6月に静岡県で初めて行われた視覚障害リハビリテーション研究発表大会において、静岡文化芸術大学の学生による「自助具デザインプロジェクト(JDP)」があり、UDタグもそのときに学生の橋本さんと谷川憲司教授で考案された自助具の一つです。その後、ゴムバンドや文字の色などを試行錯誤し、この度商品化に至りました。

○商品の特長

(1) 識別しやすい色と形のタグを、シャンプーなどの詰め替え容器に付けておけば、目じるし代わりになります。
(2) 外出先で、ペットボトルや靴に付けておけば、ほかの人と間違えない。
(3) 冷蔵庫の保存品に付けておけば、ほかのものと間違えない。

○お問い合わせ

企画・デザイン／静岡文化芸術大学 谷川憲司研究室　　協力／静岡視覚障害者福祉推進協議会
製作・問い合わせ／**ウイズ蜆塚　TEL 053-489-5560**　　代金／**1セット 500円**

もっと知って！障害のこと、視覚障害のこと！

☆「障害」は環境・周囲の問題です ➡ 隣のあなたも「環境」です

環境・状況が変わるとあなたも…

⬇

「障害者」になる または「障害」がなくなる

隣のあなたの一声で、
プラットホームから落ちない！

誤解が多い 白い杖を持つ人が「見えてるだろ！」と言われる。⇒ **「見えにくいのです！」**

☆外見から「わかる障害」と「わからない障害」

白い杖 → 視覚障害とわかる　　車椅子 → 歩行困難とわかる

聴覚障害や内部障害 → **外見からわからない**

「わからない障害」＋「理解されにくい障害」

聴覚障害・精神障害・
内部障害・難病・
妊娠初期
義足・人工関節など

「理解されにくい障害」

知的障害・
精神障害・
発達障害など

ちょっとした
配慮で
生き易い
社会に

※ヘルプマークの普及

**社会に
気づきと
声かけを!!**

どこでもらえますか？
県・市・町の福祉課、
保健所など

☆ウイズの大きなテーマは「障害者が街に出れば街が変わる！」

◎ウイズの使命

障害のある人に「**街に出よう！**」と呼びかけ、支援する（歩行訓練など）

社会の人達へ —— 街に出た障害のある人達を**自然に受け入れられる**ように

◎ウイズの実践 —— みんなに知ってほしい

・小中学校などへの出前授業（福祉・障害・点字・盲導犬など）

・専門学校、大学などでの授業（ユニバーサルデザインなど）

・浜松市や区役所主催のスマイルフェスタでのお手伝いの方法を伝授！（イオン市野店・浜松駅ソラモなど）

（21） 地域 西　西　平成30年(2018年) 1月21日（日曜日）

視覚障害者の介助
声出す大切さ学ぶ
雄踏小で福祉教室

浜松市西区の市立雄踏小でこの春、視覚障害者支援施設の職員や利用者らを招いた福祉教室が開かれた。4年生約160人が、目が不自由な人への手助けの方法や障害者が暮らしやすい社会の工夫などを学んだ。

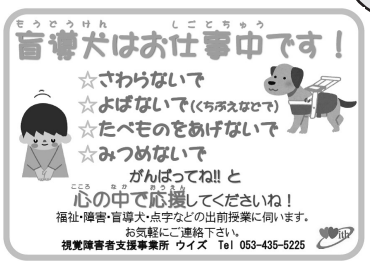
児童は、東区の支援施設「ウイズ出田」の利用者で全盲の山城一斗さんとユニバーサルデザインなどに詳しい斯波千秋施設長から、簡単で大切な手伝いは声を出すこと」と教わった。斯波さんと施設のエンディさんによるユニバーサルデザインなどに関する説明を、こはいこと声で出して相づちを打ちながら聞いた。

盲導犬オリバーが山城さんをサポートする様子を見ながら、盲導犬の仕事についても理解を深めた。目の不自由な人を見掛けたときに声を掛けて助けられるよう、横断歩道を一緒に渡ったり、電車やバスの中で空席に誘導したりする練習に取り組んだ。

声を掛けながら横断歩道を一緒に渡る練習に取り組む児童ら＝浜松市西区の雄踏小

出前授業

視覚障害者への
声のかけ方・案内の
仕方をみんなで！



啓発チラシを配っています

スマイルフェスタ

NEW FACE

ウイズ半田　利用者　**鈴木礼央**（すずきれお）

私は平成29年8月1日よりウイズ半田でお世話になっています。

小学校中学校は西部特別支援学校に通い、高校は寄宿舎のある静岡市の中央特別支援学校を卒業しました。そこから就職するためにSES浜松校で訓練をしていました。おかげさまで学校の先生、友達に恵まれウイズでも斯波さんはじめ職員の皆さんに励まされながら、少しずつですが仕事を任せていただけるまでになりました。

今の夢は自分で働いたお金でナゴヤドームへ大好きな中日ドラゴンズの応援に行くことです。今後共よろしくお願い致します。

NEW FACE

ウイズ半田　利用者　**吉田修一**

私は、昨年8月よりウイズ半田でお世話になっています。それまでの自分は色々なことが重なり、職場に行けなくなり、2年近く休職状態が続いていました。25歳の時に発症した原因不明の目の病気も、どういうわけか進行し、小さい文字が読めなくなったり書けなくなったりしてしまいました。日々落ち込んではベッドに寝てばかり、という状態が何日も続きました。そんな中、ある恩人の紹介で斯波さんと出会うことになりました。

斯波さんにこれまでの経過を話すと色々相談に乗ってくれ、目の事だけでなく私の身の回りの様々なことを解決しようと動き回ってくれました。その一つに、毎日ベッドで寝てばかりだった私を何とかしようとして下さり、ウイズに通うことを勧めてくれました。休職中ということもあり、最初はお手伝いとして通うことになりましたが、私としても「行く場所」「やること」ができ、ひきこもりの状態から抜け出すことが出来ました。とてもありがたく思います。

今では、利用者としてお世話になっていますが、斯波さんをはじめ、優しい職員さんや周りの利用者さんに支えられ充実した毎日を過ごしています。ウイズの皆さんに大変感謝しています。これからもよろしくお願いします。

点字指導員試験 合格しました！

ウイズ半田　スタッフ　**宮本賢介**

笑顔がかわいい宮本トナカイ（左）と
ちょっと貫禄が付いた古橋トナカイ（右）
（クリスマス会にて）

タイトル通り、昨年8月に大阪で受けた点字指導員資格認定試験に合格致しました！結果発表は郵送で送られてくるのですが、試験から4か月経った12月なので、まだかまだかと待ち続け･･･　すっかり忘れていた頃に合格通知が届きました。忘れていたとはいえ、その日は嬉しくて嬉しくて、ちょっといいビールを飲みました。（笑）

実は試験を受けるのは2回目で、前回はあえなく不合格…。その後いろいろな方にご協力いただきながらコツコツと勉強を進め、今回合格となりました。ただ、試験に合格したといっても資格を得ただけであって、いますぐ点字の指導ができるわけではありません。まだまだ勉強が必要です。　これからもがんばるぞー！おー！

スタッフコラム

● 第23回 ウイズを支える会総会のご案内 ●

日　時／平成30年 4 月14日(土) 13：30～16：30

会　場／浜松市福祉交流センター　4階　大広間

総会終了後、15：30より**浜松市出身で全盲のギタリスト、服部こうじさんの**ミニコンサートを予定しております。楽しみにしてください!!

蜆塚 日帰り旅行　2017.9.22（金）

蜆塚では「まるは食堂名物ジャンボエビフライ＆常滑焼き陶芸体験」と題して日帰り旅行に行ってきました。

途中、豪華なトイレと観覧車、えびせんべいで有名な刈谷ハイウェイオアシスに寄り、その後セントレアの手前にある「まるは食堂」で昼食をとりました。30センチほどある名物のジャンボエビフライをみんなでほおばり、他にも煮物やお刺身など、海鮮づくしのお昼ご飯でした。

「どれから食べようかなぁ」

その後は、常滑市内の工房で常滑焼作りをしました。土をこねる感触を楽しみながら、湯呑み、コーヒーカップ、平皿、小鉢など、みなさん思い思いの焼き物を作っていきました。

出来上がった焼き物は、今年お正月明けて、みんなの手元に届きました。自分で手にとって感触を楽しんで、それぞれが嬉しくて満足した様子でした。

ガイドをしてくださったボランティアの皆さん、ありがとうございました。

今年はどこに行くのか、今から楽しみですね！　**（蜆塚スタッフ　岩本）**

旅行の感想

ウイズ蜆塚　利用者　**村松和是**

「おっ 湯呑みうまく出来てるじゃないか!」

まるは食堂常滑店に行ってとても豪華な昼食で美味しかったです。残念ながらカロリーの高そうなジャンボエビフライは、体のことを考えて岩本さんの刺身と交換しました。そして陶芸は、湯呑みがうまく出来ました。大満足で、とても楽しい旅行でした。

20年前の若い頃、常滑に行ったことがありましたが、そのときと雰囲気が変わっていました。今年の旅行も行きたいです。

視覚障害リハビリテーション訪問記

歩行訓練士　古橋友則

昨年4月に歩行訓練士の高橋静さんが退職したため、今年度は私と岩本さんの男性2名体制で訪問訓練を行っています。

視覚障害者の相次ぐ鉄道事故の防止に向け昨年3月に出した提言書の影響もあるのか、今年は例年以上に多くの方から依頼をいただきありがたく思う一方、やはり訪問訓練の場合には同性の訓練士の配置が必要だと改めて感じました。

当然私も岩本さんも専門意識をもって取り組んでいるのですが、年頃の女子学生や一人暮らしの女性へのアドバイス等を考えると同性の訓練士の存在は大きく、生活の一端に触れる仕事の重みを感じた一年でもありました。

第10回蜆塚福祉まつり　2017.10.29（日）

今回も例年通り、2か月前から地元自治会と地域の皆さん、関係団体と実行委員会を立ち上げ、準備を進めて参りました。昨年は夏から秋にかけて台風が猛威を振るい、ウイズ半田の地域交流会も中止を余儀なくされました。そんな中で、記念すべき第10回目を迎えた蜆塚福祉まつりは、晴れ男を豪語する斯波さんの力も及ばず、台風22号が迫る中、悪天候で規模を縮小しての開催となりました。残念ながら、恒例の広沢小学校の子供たちの合唱などステージ発表は取りやめとなりましたが、地域の方々が来て下さり、出店の焼きそばや豚汁の他、今年新たに挑戦したチョコバナナが大好評でした。そして午後には、お待ちかねの抽選会。抽選会には各団体企業、個人の皆様が景品をご提供くださいました。高級フルーツ、電気ストーブ、お米など、次々と番号が呼ばれるたびに歓声が飛び交っていました。

チョコバナナ　お子さまからお年寄りまで大人気！

お陰様で事故もなく無事にまつりを終えることが出来ました。雨の中、濡れながらも蜆塚一区・二区自治会・関係団体・ボランティアの皆様そしてまつりを盛り上げてくださった皆様のご協力に心より感謝致します。ありがとうございました。

（蜆塚スタッフ　内田）

おまつり参加と感謝の気持ち

ウイズ蜆塚　利用者　**安 達 正 和**

ウイズに通所するようになって、初めての蜆塚福祉まつりでした。当日は台風の影響もあり悪天候でしたが、遊びに来る形で参加しました。

職員の方々が、いつも以上に元気にその場を盛り上げようと頑張っている姿を見て感激しました。模擬店で売られている食べ物はいくつか食べましたが、今回初挑戦というチョコバナナが一番美味しかったです。これからも是非、これがお祭りの売りになればいいなぁと思っています。次回の蜆塚福祉まつりは、よい天候に恵まれることを願っております。

私事ではございますが、「ウイズ」というところで、明るくユーモアのある職員の方々と、それに負けず劣らず元気いっぱいの利用者の方々と、毎日一緒に過ごせて楽しいと共に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも利用者の一人としてウイズを盛り上げていけたらと思います。どうぞよろしくお願いします。

とっても優しい安達さん。
ウイズは男前が多いんです♥

お願い　ご協力をお願いします！

白いウエス＆ぞうきん用の未使用タオルのご提供求む！

Tシャツなどの古着等でもかまいません。

お問い合わせは ウイズ半田　TEL（053）435-5225

2017　合同クリスマス会

12月22日、今年も呉竹荘にて盛大にクリスマス会が行われました。

前半は、2名の方に感謝状を贈り、4名の方に永年勤続表彰を行いました。受賞者の方たちそれぞれの熱いコメントに心を打たれつつ、後半はお楽しみタイムです。今年は、昨年の流行語にもなった「インスタグラム」ならぬ「ウイズスタグラム」と称して、厳選したイベントを利用者さんと掘り下げて紹介してみました。スタッフの余興もなるべく利用者さんや参加者の皆さんを巻き込む形にしましたが、いかがだったでしょうか？プレゼント交換では、自称イケメンの謎の二人組がプチコントを繰り広げ、会場は爆笑に包まれました（…間違ってますか？）。

末広がりの八十八名の参加者で、年末の楽しい一時を過ごすことが出来ました。次回も、みんなで楽しく1年を振り返りたいものです！

（蜆塚スタッフ　四村）

感謝状贈呈・永年勤続表彰者

感謝状贈呈：金原せい子、盲人福祉研究会　斯波恵子
20年勤続表彰：舩川　伸夫（ウイズ半田）、山本　修（ウイズ半田）
10年勤続表彰：市川　清（ウイズ半田）
5年勤続表彰：アオキ　ローサ（ウイズ蜆塚）

（敬称は略させていただきます。）

左から船川さん、山本さん、ローサさん
みんな、がんばりました！おめでとう！

いろいろあった20年

20年勤続表彰 ウイズ半田 利用者　**舩川伸夫**

20年前、友人の紹介でウイズを知りました。斯波さんと初めて会った日、「ちょっとタバコ吸いながら話そう」と言われ、その一言でウイズに通うことを決めました。

この20年、いろんなことがありました。真夏のガマの穂とりはその後のビールが最高でした。昔はよかったなぁ。通勤中では、乗り遅れそうになったバスを親切な人が止めておいてくれたり、親切かつ強引な女性に手を引いてもらったり、降りるバス停を通過してしまったバスをUターンさせたり…。

これから先は、体の動く限り、ウイズに置いてもらえる限り、時々ズル休みをしながら、通い続けようと思います。よろしくお願いします。

通所20年を振り返って

20年勤続表彰 ウイズ半田 利用者　**山本　修**

平成9年4月にウイズに入所して20年が過ぎ、昨年のクリスマス会にて表彰され有難く思います。白杖を頼りに、天気の良い日は毎日同じ時間に家を出て、同じ時刻のバスに乗り、雨の日は父や母が送ってくれての20年です。歩行時の大きな悩みが2つあります。

1. 最近の車はエンジンの音が静かな車が多く、信号が変わり横断する際に音が聞き取りにくく、足が出たり戻ったりし、横断するのが難しく、注意に注意を重ねてビクビクしながら横断しています。
2. 風の強い日は白杖をしっかり握っていないと吹き飛ばされそうになる事です。

20年の間に大勢の仲間が出たり入ったりしたけど、僕はウイズしかないと決めているのでウイズが大好きです。医学が進歩したこの時代、どうして僕の目が治らないかと母によく愚痴ったことがあり、母は必ず優しく励ましてくれました。これからもみなさんに支えて頂き頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

ウイズの皆さんありがとう！

5年勤続表彰 ウイズ蜆塚 利用者　**アオキ ローサ**

斯波さん、ウイズのスタッフ、ボランティアさんたち、本当にありがとうございました。
5年間なんでもがんばりました。そしてこれからもがんばります。よろしくおねがいします。

● 感謝状をいただいて

ウイズを支える会 副会長 **金原せい子**

この度は感謝状をいただき、ありがとうございました。

平成14年に、中央図書館で点訳の養成講座を受けました。その後、「かたりべの会」に入れていただき15年がたちました。数々の作業の手伝いをし、利用者の皆さんとも交流会などでお会いし、今日にいたっております。サピエ図書館には何冊か点訳した蔵書があります。多くの方に読んでいただきたいと思い、毎日パソコンにむかい点訳に励んでおります。

ウイズ蜆塚では、毎月の予定表や旅行の日程表の点訳、点字シールの作成などをさせていただいております。

また、「ウイズを支える会」では、副会長として会計を担当しております。皆様のお金をお預かりしていますので、とても責任を感じながら、日々仕事をしております。

利用者の皆さんと一緒に、誕生会や旅行などにも参加させていただいております。皆さんの元気な行動についていけない時もありますが、皆さんから元気をわけていただいているような気持ちです。

蜆塚福祉まつりでは、小学生や点字をご存じでない方に、点字名刺づくりのサポートをさせていただいております。最近は小学校の授業で勉強をするようで、皆さんも点字のことを理解されているようです。

これからもお手伝いできることがあれば、元気よくやっていこうと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

左から 斯波恵子さん、金原せい子さん
いつもありがとうございます!

● サンタさんからの贈り物？

盲人福祉研究会 **斯 波 恵 子**

思いがけなくも12月のウイズ合同のクリスマス会にて、感謝状とステキな花束をいただきました。

私の心の中では、皆様に感謝すればこそ、感謝されるなんてと戸惑いました。

そして、そうだ、これは30年前、障害者支援施設の必要性を視覚障害者関連機関や、団体・役所等にお話ししたりして活動をはじめ、無謀にも斯波が大冒険をして、ウイズを立ち上げる準備をした時の同志として、ウイズを育み、大勢の皆様に支えられてきた結果へのサンタさんからのプレゼントだと考え、大変嬉しく思いました。

また、今回20年勤続表彰のお二人の歩行訓練の思い出話や、20年ウイズへ通われた思い出話に感動！あの頃はいろいろあったね。人の温かい思いやりの気持ち、人との絆のお陰様で、何度も救われましたね。それが私の財産です。

施設見学された方の感想で、いつも「ウイズは、にこにこと優しいスタッフさんと利用者さんの笑い声が素晴らしいですね」と言われます。ウイズの合言葉「いつも元気に笑顔で一生懸命！」と私も心掛けなくてはと思います。教えてもらう事が多いウイズです。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

あなたの名刺に点字を入れてみませんか!!

ウイズ半田・ウイズ蜆塚では、毎日毎日点字名刺印刷をやっています。
是非、見にいらして下さい。

☎ お問い合わせは 053-435-5225 または 053-489-5560 まで

ウイズの皆さんと出会えて

ボランティア　**杉村美幸**

私がウイズでボランティアをしようと思ったきっかけは、学校で先生に紹介されたからという単純な理由でした。それまでは視覚障害者の方々のイメージは目から得られる情報がほとんどなくなってしまうので生きる活力が失われているのではないかと思っていました。しかし、実際にウイズに通う皆さんと接していて感じたことは、とても前向きに生きていて、個性豊かで、障害という重い空気をはねのけるような明るい施設で、未熟な私にとても優しく話しかけてくださる方々ばかりでした。ボランティア初日の印象で最も鮮明に記憶に残っていることは、利用者さんの多くの笑顔と笑い声でした。

私は、ウイズでまだ半年間ほどしかボランティアをしていませんが、利用者さんと接してきた多くの時間が、私を強く育ててくれました。そのおかげで今、私は社会で生きていくうえで大切なコミュニケーション力、協調性、包容力などを身につけることが出来ました。当初は、ただボランティアをしようと思って入った施設ですが、今ではウイズで過ごす一日がかけがえのないとても貴重な時間です。だからこそ、ウイズに多く通い、私の笑顔と行動で恩返しをしたいと思っています。

最後に、このウイズレターを通して、ウイズに出会えて本当によかったことを伝えたいです。まだまだ未熟な私ですが、これからもどうぞ宜しくお願いします。

※ 19歳の杉村さんは、ウイズ蜆塚の人たちにとって、娘さんやお孫さんの世代です。「マジ卍」などの今時の若者言葉や流行していることなど教えてくれて、みんな興味津々!!
ウイズに新しい風を吹き込んでくれています。

ウイズ農園だより12

助っ人募集中！

今回はウイズ半田の畑の状況をお伝えします。

現在の季節は冬、また面積が広いこともあって、ほぼ休耕状態ではありますが…。初心者ながら、若手二人で地道にがんばっています。いま収穫できるものは白菜とキャベツと白ネギです。昼食のお味噌汁に入れてみんなで食べています。これから収穫を迎える（予定の）ものは、玉ねぎ、そらまめ、きぬさや、スナップえんどうです。今後は、いちごも植える予定です。そらまめは11月に植えたのですが、なかなか芽が出ず、もうだめかとあきらめかけていた1月の初めごろ、ようやく芽が出ました…！　畑作業の楽しみといえば収穫が一番なのかもしれませんが、作物の成長を見るのも楽しみの一つだと感じました。

これから暖かくなり雑草との戦いが始まりますが、楽しみながらぼちぼちやっていきたいと思います。

（半田スタッフ　宮本）

ゆびヨガ講座体験中！

ココロとカラダをリラックスということで、ウイズ半田では11月から、蜆塚では12月から月に一回、龍村修式指ヨガマスターインストラクターの村松寛子さんのご協力で、ゆびヨガ講座を体験しております。ウイズのみなさんは先生の指導の下、腹式呼吸法をしながら自分の手指を刺激して、「あっ、気持ちいい」「少し痛いなぁ～」など言いながら楽しく、そして気持ちよく「ゆびヨガ」を体験させていただいております。ありがとうございます。

（蜆塚スタッフ　岩本）

2017年 ～ ウイズの活動記録 ～

《2017年8月～2018年1月》

8月

1日(火)・23日(水)～25日(金)
蜆塚 サマーショートボランティア受入
12日(土)～15日(火)　夏期休暇
29日(火)　蜆塚 流しそうめん

9月

1日(金)　防災訓練
3日(日)　ビジョンサポート機器展にて販売(沼津)
4日(月)～25日(月)　蜆塚 健康診断
8日(金)　ふれあいスポーツレクリエーション大会
11日(月)　イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンPR活動(イオン浜松市野店・イオン浜松西店)
22日(金)　蜆塚 日帰り旅行(常滑陶芸の旅)
27日(水)　支える会役員会
29日(金)　蜆塚 誕生会(五味八珍・イオン浜松西店)
30日(土)　有玉小学校バザーにて販売

10月

5日(木)　蜆塚 萩丘小学校交流会
蜆塚 授産製品コンクール出品(静岡)
7日(土)・8日(日)　西遠女子学園祭にて販売
11日(水)　イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンPR活動(イオン浜松市野店・イオン浜松西店)
15日(日)　労福協まつり、山神社まつりにて販売
24日(火)　半田 誕生会(長坂養蜂場・浜木綿)
29日(日)　第10回蜆塚福祉まつり

11月

2日(木)　蜆塚 城北小学校交流会来所
3日(金)　六葵祭(浜松視覚特別支援学校)にて販売
4日(土)・5日(日)　天竜協働センターにて販売
5日(日)　コープさんじの虹のまつりにて販売
6日(月)～9日(木)・13日(月)～15日(水)
半田 健康診断
11日(土)　国際オルゴール協会にて販売
11日(土)・12日(日)　長上協働センターにて販売
18日(土)・19日(日)　積志協働センター、笠井協働センターにて販売
19日(土)　スマイルフェスタ(ソラモ)にて販売
22日(水)　蜆塚 広沢小学校音楽会招待
支える会役員会
25日(土)　けやき祭(浜北特別支援学校)にて販売
25日(土)・26日(日)　蒲協働センターにて販売

12月

4日(月)・5日(火)　蜆塚 障害者週間啓発活動(リベロマム蜆塚店)
6日(水)　半田 障害者週間啓発活動(杏林堂有玉北町店)
7日(木)　蜆塚 かたりべの会朗読劇
六星　理事会
9日(土)　作業所連合会わ　職員研修会
11日(月)　イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンPR活動(イオン浜松市野店・イオン浜松西店)
17日(日)　笠井共生にこにこまつりにて販売
22日(金)　クリスマス会(呉竹荘)
26日(火)　大掃除・仕事おさめ
蜆塚 広沢小OBミニコンサート
27日(水)　スタッフ仕事おさめ
28日(木)～1月4日(木)
冬期休暇

国際オルゴール協会日本支部主催
2017秋の浜松ミーティングにて販売

2018年

1月

5日(金)　仕事はじめ
蜆塚 初詣(五社神社)
11日(木)　イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンPR活動(イオン浜松市野店・イオン浜松西店)
19日(金)　蜆塚 歯科検診
26日(金)　半田 誕生会(小國神社・金與食堂)
27日(土)　夢コンサート販売参加
30日(火)　蜆塚 誕生会(鴨江観音・和食レストラン天狗・イオン浜松西店)
31日(水)　支える会役員会

◆出前授業・見学の学校◆

聖隷クリストファー高校・聖隷クリストファー大学・浜松市立看護専門学校・曳馬小学校・庄内小学校・新津小学校・船越小学校・雄踏小学校・静岡文化芸術大学・天竜特別支援学校・萩丘小学校・城北小学校・浜松視覚特別支援学校・村櫛小学校

ありがとうございました！

◆「ウイズを支える会」会費納入者・寄付者　2017年8月～2018年1月【50音順、敬称略】

石井るみ子・上野眞・岡村秀栄・小澤哲男・久米一豊・杉浦巧倫・鈴木宏孝・鈴木ゆかり・須部かづ子・高橋秀郎・立花明彦・田中勝俊・田村徳子・冨岡見咲・豊島睦子・野末慶子・能勢陽子・浜松花蝶ちん・浜松ベンチャークラブ・早川奈美江・ひのはらけんじ・ひのはらふみ・廣瀬賢子・藤島正和・細田とみ子・増井良夫・三室洋子・山尾哲男

◆ 協力者・寄付者（物品寄贈・イベント含む）2017年8月～2018年1月【50音順、敬称略】

あいホール・青島明子・青島みち子・あけぼの会・あそしえ・㈱アマノ・新居慶子・飯塚由佳・イオン浜松市野店・イオン浜松西店・池端昭男・池谷彰郎・石塚若菜・和泉芳・伊藤友治・井原恵・内山多紀子・内山美千雄・江間みのり・えんあって・大谷文子・岡村秀栄・岡本啓・岡本博美・岡本美香・小川由智・小澤哲男・㈱海泉水産・かざぐるま・笠原祥充・手作りパン工房　風曜日・かたりべの会・加藤敏彦・加藤芳江・金子由美・鎌倉宗男・神谷多美子・ガラ紡・㈱カワイ・川合悦郎・川合モータース・川崎佳世子・川本康子・神田和代・木村眞智子・金原せい子・金原モータープール・草川泰拓・久保田実知子・久米一豊・久米喬枝・久米満大・グリーンボックス　医大前店・慶成会・ケーキ屋くんちゃん・小池真吾・小池清美・神戸ライトハウス・工務店 北山・コープさんじの店・小島道範・小杉元久・㈱コックス・近藤冨美代・佐々木幸弥・佐々木富子・佐々木睦美・笹野里美・笹本俊一・塩崎静江・七竜堂・シーホース・敷島屋・蜆塚一区自治会・蜆塚二区自治会・斯波恵子・柴田文雄・下奥重望・庄内地区社会福祉協議会・杉浦巧倫・杉浦美幸・杉の子子ども会・杉山実佐・寿し半 藍路・鈴木栄里子・鈴木喜八・鈴木修一・鈴木信一・鈴木大地・鈴木利幸・鈴木のり子・鈴木ひろえ・鈴木昌子・鈴木勝・鈴木玲子・須藤輝勝・須部かづ子・須山錬太郎・聖隷クリストファー大学　学生(内山綾音、鈴木奈々子、大手里帆、牧野あかね、鈴木百葉、松下琴音、加藤ゆか、竹下瑠海)・セブンイレブン半田町店・セブンイレブン有玉西町店・大道芸ノーマライゼーション推進室・大和リース㈱浜松営業所・高塚三枝・高橋輝雄・高林あき子・高林直政・タケムラ写植・竹山和子・田口久美・TAKT PROJECT・多々見クリニック・田中恵津子・田辺藤祐・田辺三知代・チュイチュイベリー・辻徹・土屋美智・土屋路子・鶴田満里・とさき農園・飛永善子・富田泰寿・豊島印刷・豊島潤子・中井喜四作・永井春江・長坂養蜂場・中村ゆかり・夏目厚司・なないろカフェ・浪川光代・西沢貢・野末慶子・野末孝夫・長谷川順子・馬場正一・馬場日出子・浜松有玉郵便局・浜松信用金庫有玉支店・浜松花蝶ちん・早川奈美江・平野二郎・広沢小学校・復泉会・藤江有二・藤島クリニック・古橋暁・古橋博商店・ボーイスカウト24団・細田とみ子・本間良子・松井敬子・松井さちよ・まつぼっくり・松山京司・間渕樹生・丸一物産㈱・㈱ミカド・美甘和子・南澤和子・三輪清・三輪造園・ミントの家・村松真谷・村松寛子・メイプルハウス・盲人福祉研究会・杢屋健一・八木田竹之・八木田洋子・八木良和・山崎三郎・山本明子・吉山昌子・立正佼成会・リベロマム蜆塚店・和地山自治会・半田、蜆塚地域の皆様・匿名の皆様

「ウイズレター音声版」できました！

with voice

あけぼの会様のご協力により音声版でも発行しております。ご希望の方はウイズまで連絡下さい。

編集後記

下請けの作業の納品に追われ、諸々の雑用に追われ、あっという間に1日が終わってしまいます。ウイズレターも計画的にやっている筈が、いつも後手に回ってしまいお世話になっているタケムラ写植さんにご迷惑をかけてしまいます。反省することばかりですが、皆様のご協力のお陰でこの度も無事発行できましたこと心よりお礼申し上げます。

（蜆塚スタッフ 内田）

募集中

ウイズの支援職員・送迎運転手を募集しています!
楽しい職場で一緒に働きませんか?
お問い合わせは、ウイズ蜆塚・古橋まで TEL 053-489-5560

※掲載した写真はご本人様の許可を得て使用しております。